

(様式1)

令和元年度 学校評価結果報告書(特別支援学校用)

学校整理番号	特19
学校名	青森県立七戸養護学校
対象障害種別	視覚・聴覚・知的・ 肢体 ・病弱

自己評価実施日	令和元年12月16日(月)
学校関係者評価実施日	令和2年 2月 3日(月)

(9) -イ 学校関係者評価委員会の構成
・学校評議員5名
もみのき学園園長 七戸町城内町内会長 佐々木石油株式会社専務 本校前PTA会長 保健大学助教

(1) 学校教育目標	学びをとおして自信を培い、地域の人々とともに健康で心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てる。
(2) 現状と課題	個々の障害特性に応じた指導の充実が求められているため、特別支援教育に関する専門性の向上、児童生徒が主体的に活動できる授業づくり、生徒指導の充実、小・中・高の一貫性のある教育などが課題である。
(3) 重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 「考える」「取り組む」「分かる」「楽しむ」の要素が整った授業づくりの実践 全教職員の協力体制が発揮できる学校づくりを目指す 各障害特性に対応した研修の推進 各学部が連携した一貫性のある「キャリア教育」の推進 特色ある学校づくり「絵と花のある学校、子どもたちの歌声がひびき、笑顔いっぱい」の学校」の推進 地域社会における本校児童生徒に対する理解促進と交流及び共同学習の推進 地域における特別支援教育のセンター的機能を生かした、地域への積極的な情報発信と充実
(4) 結果の公表	保護者、本校職員のアンケート評価結果をそれぞれに配布するとともに、学校のホームページに掲載する。

自 己 評 価				学校関係者評価		(10) 次年度への課題と改善策
番号	(5) 評価項目	(6) 具体的方策	(7) 具体的方策による目標の達成状況	(8) 目標の達成度	(9) -ア 学校関係者からの意見・要望・評価等	
1	「考える」「取り組む」「分かる」「楽しむ」の要素が整った授業づくりの実践	① 子どもたちが学びの目標をもって活動できる授業実践を行う。 ② 授業力向上を目指した授業公開を行う。	授業については、児童生徒の実態に合わせた目標をたて、学習活動の明確化や指導者同士の共通理解等を図りながら実践した。授業公開は初任者や希望者が行い、分かる授業を目指して、活動内容や手立てについて協議した。	B	お互いの授業を見合うことで気付くことが多い。気軽に意見交換ができるように、簡単な評価表を活用するなどの工夫も大事である。	初任者研修以外の法定研修や、校内研究、青特研等に関わる授業についても授業公開の対象とし、実施を検討する。また、授業の評価となる観点を明確にし、活発な意見交換ができるようにする。
2	全教職員の協力体制が発揮できる学級づくりを目指す	① PDCAサイクルをベースにした教育課程解決に取り組む。 ② チームワークの活性化を図りながら全教職員が協力して取り組む。	新学習指導要領及び児童生徒の実態に即した教育課程を目指し、各学部内で適宜グループに分かれて、課題解決のための話し合いを行った。活発な意見交換ができ、役割や協力体制が明確になった。	B	教職員が協力し、PDCAサイクルによって課題を解決することについては、負担のないように継続してほしい。	学部内での成果は見られたので、今後は、小中高をとおした一貫性のある教育課程について取り組む。教育課程委員会を中心に、全職員がチームとなって課題解決に努めるようにする。
3	各障害特性に応じた研修の推進	① 自閉症スペクトラム、ダウン症等に関する指導の専門性の向上を目指した研修を進める。 ② グループウェアによる研修成果の共有と効果的な活用を進める。	4グループに分かれて毎月実施した。外部講師による学習会や事例研究をとおして、活発な意見交換がなされた。セミナー等の各種研修会に参加して得られた情報については、グループウェアや資料の回覧で共有するようにした。	A	研修報告の実施方法を検討するとともに、研修を受けた職員がどのように変容したのか、研修した内容をどの授業でどのように生かしたのかを検証していくことが大事である。	全職員による研修成果の共有と専門性の向上につなげるため、各種研修会の報告会を実施するとともに、研修会に参加した職員及び報告を受けた職員の意識や授業の変容について検証する。
4	各学部が連携した一貫性のある「キャリア教育」の推進	① 各学段落階におけるキャリア教育の充実を図る。 ② 学段落階ごとに保護者・地域等への進路情報の積極的な提供を行う。	七養スタンダードや生活年齢等を踏まえた学習を進めた。また、高等部においては、実習先及び進路先の開拓に力を入れ、保護者にも積極的に情報を提供した。これにより、一般就労の生徒が本校初の二桁台となった。	B	経営者として考える一貫した教育とは、共に働く仲間が互いに学び合い、関わりながら成長していくことである。新卒の採用者であれば保護者とも面談し、関係を大事にする。関係者との連携に努めてほしい。	キャリア教育の視点を踏まえた授業を継続するとともに、小学部の保護者や職員に対する進路情報・研修等の働きかけを積極的に行う。
5	特色ある学校づくり「絵と花のある学校、子どもたちの歌声がひびき、笑顔いっぱい」の学校」の推進	① 造形活動、環境整備、音楽活動等の活動をおとして、子どもたちの豊かな感性を引き出す。 ② 体育の授業をとおした各種大会への参加や、他校等との交流を通じたスポーツ活動及び体づくりの充実を図る。	造形作品の展覧、スポーツ大会への参加、挨拶運動、音楽朝会など、本校の特色を前面に押し出した活動に取り組んだ。これらは地域住民から評価を受ける機会となり、児童生徒の自信につながった。	A	企業は、経営ビジョンを明確に可視化することを大切にしている。学校の取組は素晴らしいので今後も継続を望むが、単年ビジョンではなく、数カ年計画で可視化して、全職員で取り組む方法もあると考える。	スポーツ大会への参加など、新しい試みを中心に学校の方針を決め、計画的に推進していく。「笑顔いっぱい」の学校」の具体的な活動を考えていく必要がある。

6	地域社会における本校児童生徒に対する理解促進と交流及び共同学習の推進	① 学校と地域が連携・協力した奉仕活動や体験活動の充実を図る。 ② 学校間交流、居住地校交流を積極的に進める。	中学部および高等部の体育や総合的な学習の時間等において、外部人材を活用したスポーツやビジネス基礎に関連した学習に取り組み、生徒が高い満足感を得るなどの成果が見られた。居住地校交流は、昨年より4名多い18名が行った。	A	地域との交流は今後も続けてほしい。七戸の秋祭りにも参加できるのであれば、小太鼓をやらせてみたい。	高等部が交流している七戸高等学校福祉健康系列が、令和3年度に廃止となるため、学校間交流の方法を見直す。居住地校交流については、実施件数の増加に伴い、校内での指導体制の整備が必要である。
7	地域における特別支援教育のセンター的機能を生かした、地域への積極的な情報発信と充実	① 地区特別支援連携協議会を核として、地域の特別支援教育に関する取組を積極的に進める。 ② ホームページなどを活用し、特別支援教育に関する積極的な情報発信を行う。	地域支援部を中心に特別支援教育に関する研修会や情報交換会の実施、教育相談などに取り組み、関連諸機関から高い評価を得た。また、ホームページや学校行事などをとおして、保護者や地域に対する本校の教育活動や特別支援教育に関する情報を発信した。	A	上十三地区10市町村のセンター的機能を果たしているので、苦勞も多いと思うが、七戸養護学校が果たす役割は大きいと思うので、今後も期待したい。	次年度も地域のセンター的機能を果たすための取組を継続、推進する。

(11) 総括	アンケートの結果から、保護者については、すべての項目において「達成できている」との高い評価になっており、本校の教育活動が理解されていると思われる。ただし、数値を見ると、半分以上の項目で、昨年度よりも少しずつ低くなっている。このことから、保護者への丁寧な情報提供と普段の情報交換の重要性について教職員と確認し、次年度につなげていきたい。教職員についても、ほとんどが「達成できている」「概ね達成できている」との評価だが、授業公開および働き方改革の項目については「あまり達成できなかった」との評価となっている。授業公開については、教職員の負担感が大きくなりがちであるが、専門性の向上という観点からも、無理のない方法で実施し、今年度よりも充実させていきたい。なお、本校のアンケートの集計方法について、学校評議員会でパーセンテージで標記した方が比較しやすいとの指摘を受けたので、次年度から変更したいと考えている。
---------	---

(様式2)

令和元年度 学校評価結果報告書(特別支援学校用)

(1) 学校教育目標	
------------	--

(2) 現状と課題	
-----------	--

(3) 重点目標	1
	2
	3
	4

(4) 結果の公表	
-----------	--

学校整理番号	
学校名	学校
対象障害種別	視覚・聴覚・知的・肢体・病弱

自己評価実施日	令和 年 月 日()
---------	-------------

(9) -ウ 学校関係者評価実施に向けた取組について

自 己 評 価					
番号	(5) 評価項目	(6) 具体的方策	(7) 具体的方策による目標の達成状況	(8) 目標の達成度	(10) 次年度への課題と改善策
1					
2					
3					
4					

(11) 総括	
---------	--